



# シングルレバー混合栓 (シャワーつき)

## 取扱施工説明書

施工・使用前に必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。  
また、本書は別紙「安全上のご注意」とあわせてご使用ください。

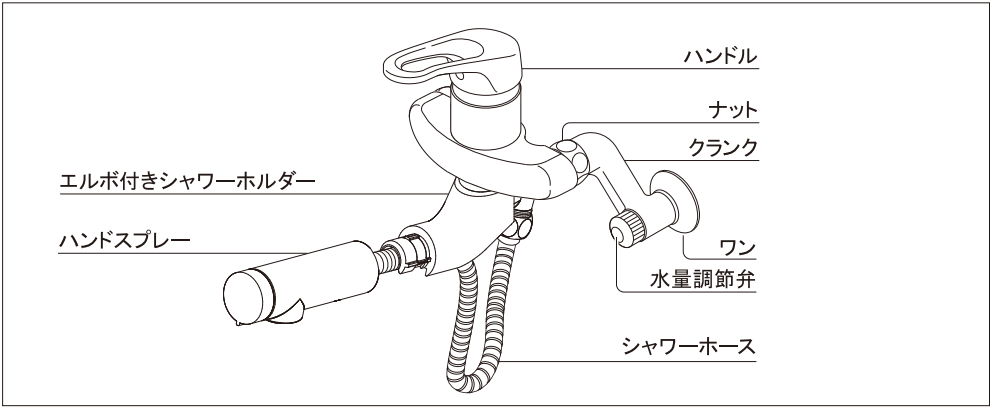
このたびは、当社製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございました。

### 製品同梱明細

施工前に、下記の同梱部材がそろっていることをご確認ください。

- 水栓本体 ●クランク・クランクパッキン・ワン(各2個) ●エルボ付きシャワーホルダー
- シャワーホース付きHANDSPREY ●六角レンチ ●取扱施工説明書 ●安全上のご注意 ●保証書

### 各部のなまえ

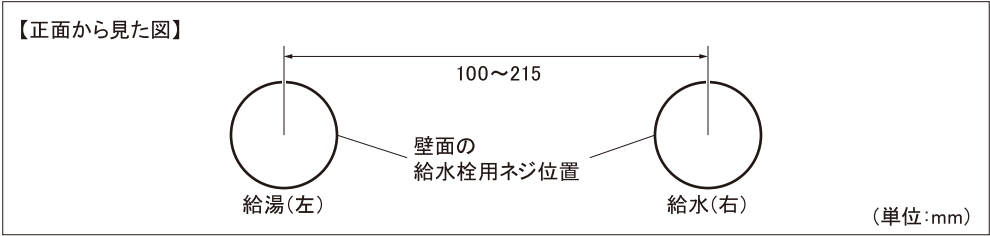


\*品番によって図と製品の形状が一部異なります。

## 施工の前に

### 施工条件

壁面の給水栓用ネジが、以下の間隔であることをご確認ください。



本品は、正面に向かって左が給湯、右が給水となっています。  
逆配管の場合は、施工の前に「逆配管アダプター(104-120:別売)」をお求めいただき、付属の取扱施工説明書に沿って取付けてください。  
\*凍結対策の水抜きには対応しておりませんので、寒冷地仕様の水栓には使用できません。

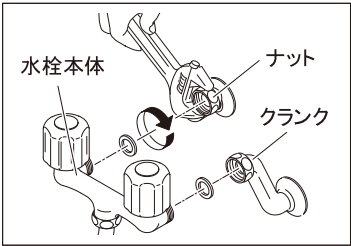
**必ず実行** 本品は重いので壁の強度をご考慮ください。

### 準備するもの

施工時は、  
●モンキーレンチ ●シールテープ ●タオル  
をご準備ください。  
\*その他、施工に必要な配管部材等は別途ご準備ください。

### 1. 古い水栓本体を取外します。

数秒間水を流し、配管内のゴミなどを洗い流してから、元栓を閉じて取付作業を行ってください。

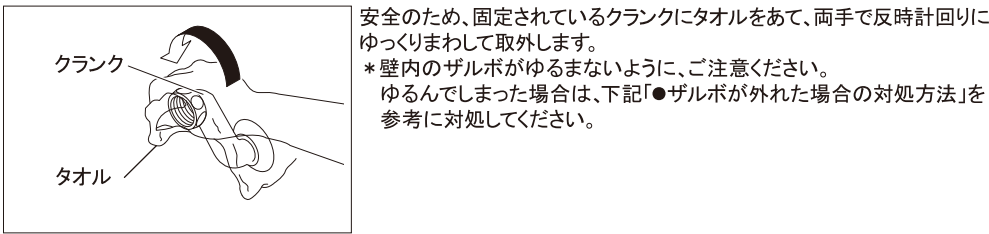


クランクと水栓本体を固定しているナットを時計回りにまわして、クランクから水栓本体を取外します。

**注意** 水栓本体は重いので、落下等に十分注意して作業を行ってください。

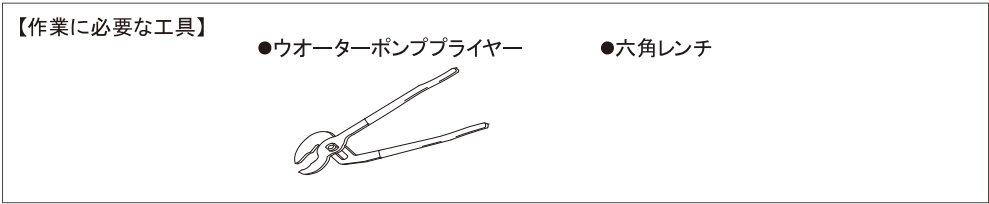
## 施工の前に(つづき)

### 2. 壁からクランクを取外します。



安全のため、固定されているクランクにタオルをあて、両手で反時計回りにゆっくりまわして取外します。  
\*壁内のザルボがゆるまないように、ご注意ください。  
ゆるんでしまった場合は、下記「●ザルボが外れた場合の対処方法」を参考に対処してください。

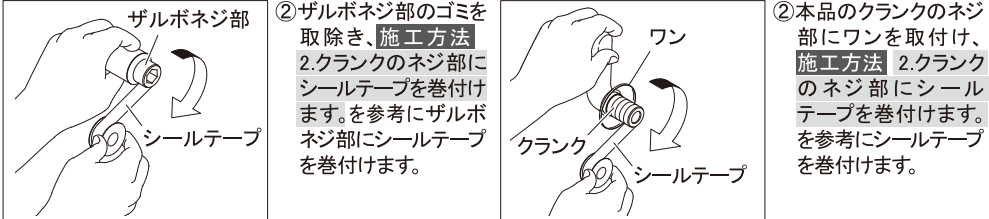
### ●ザルボが外れた場合の対処方法



六角レンチがある場合 ●ウオーターポンププライヤー ●六角レンチ



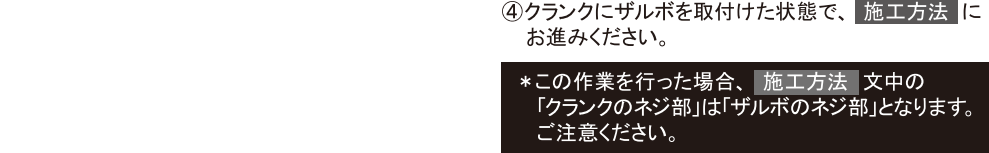
①ザルボを「ウオーターポンププライヤー」などではさみ、クランクから取外します。



②ザルボネジ部のゴミを取除き、**施工方法** 2.クランクのネジ部にシールテープを巻付けます。を参考にザルボネジ部にシールテープを巻付けます。



③ザルボを壁にねじ込み、締付けます。

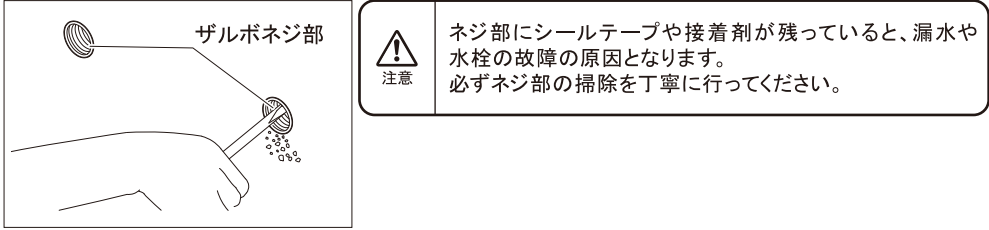


④クランクにザルボを取付けた状態で、**施工方法** にお進みください。

\*この作業を行った場合、**施工方法** 文中の「クランクのネジ部」は「ザルボのネジ部」となります。ご注意ください。

**注意** ●ザルボの取付けは、確実に行ってください。壁の中ですので、漏水が発生した場合の確認が困難になります。  
●ネジで手をケガする恐れがありますので、十分ご注意ください。

### 3. ザルボ内のネジ部の掃除をします。

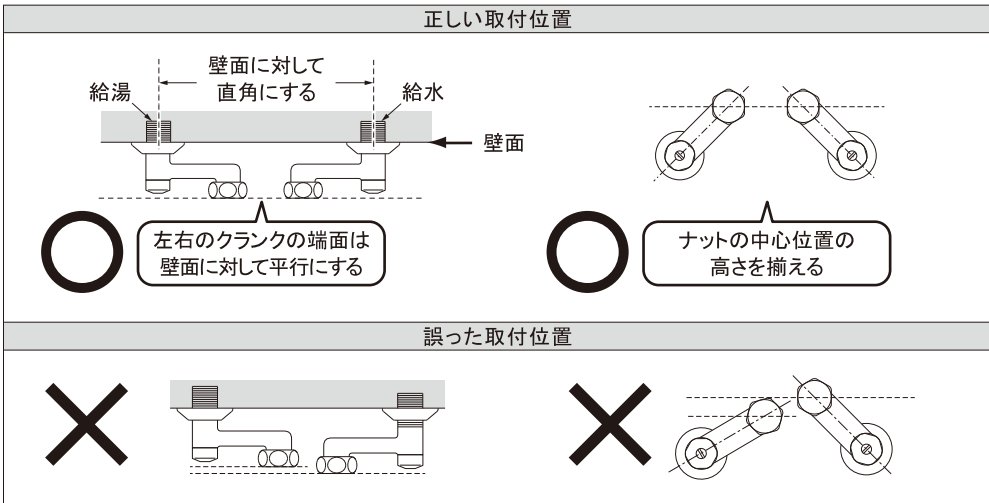


**注意** ネジ部にシールテープや接着剤が残っていると、漏水や水栓の故障の原因となります。  
必ずネジ部の掃除を丁寧に行ってください。

## 施工方法

数秒間水を流し、配管内のゴミなどを洗い流してから、元栓を閉じて取付作業を行ってください。

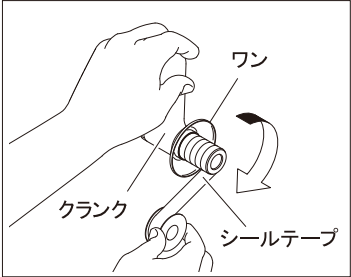
### 1. クランクの位置を確認します。



本品のクランクをそのまま壁に取付け、ナットの端面が図のように壁面に対して平行であり、ナットの中心位置がそれぞれ同じ高さになる時の、クランクの回転数を確認し記録しておきます。

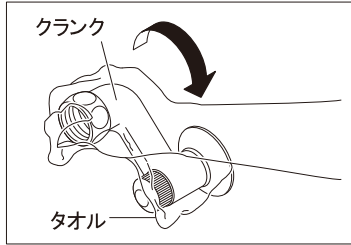
施工方法(つづき)

2. クランクのネジ部にシールテープを巻付けます。



クランクにワンを取付け、片手でクランクをしっかりと握り、もう片方の手でクランクのネジ部にシールテープをあてます。そのまま軽く引張りながら時計回りに7～8回、ネジ部全体に均等になるように巻付けます。巻終えたら、シールテープを引きちぎります。

3. クランクを取付けます。



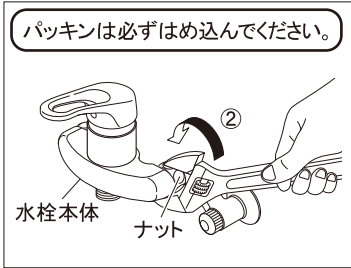
①クランクにタオルをあて、「1.クランクの位置を確認します。」であらかじめ確認した回転数より、1回少ない回転数まで時計回りにまわして締付けます。



②締付け終えたらワンをまわし、壁に密着させます。

クランクを取付ける際、逆(反時計回り)方向にまわしてゆるめると漏水の原因となります。もしもゆるめてしまった場合は、もう一度 **施工方法 2.クランクのネジ部にシールテープを巻付け**ます。からやり直してください。

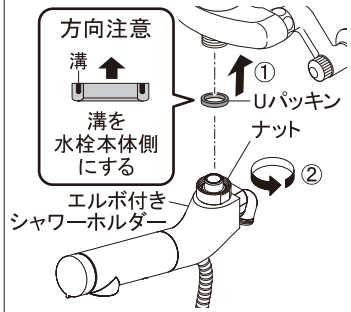
4. 水栓本体を取付けます。



①クランクのナットにクランクパッキンをはめ込み、水栓本体をクランクに取付けます。  
②ナットを左右均等にしっかりと締付け、水栓本体をクランクに固定します。

水栓本体は重いため、落下等に十分注意して作業を行ってください。

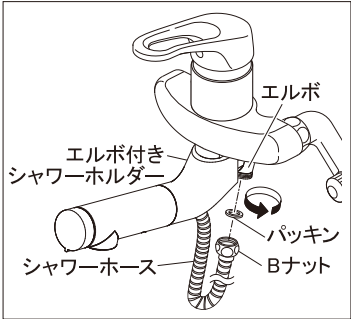
5. エルボ付きシャワーホルダーを取付けます。



①エルボ付きシャワーホルダーナット部のUパッキンを取外し、Uパッキンを溝のある側を水栓本体側にして水栓本体にはめ込みます。  
②エルボ付きシャワーホルダーを水栓本体に差込み、ナットをしっかりと締付けます。

Uパッキンの挿入方向を誤ったり、傷を付けたりした場合、漏水や回転不良の原因となります。ご注意ください。

6. シャワーホースを取付けます。



シャワーホースのBナット側にパッキンが入っていることをご確認のうえ、手締めで本体後ろのシャワーエルボに取付けます。

シャワーホースはねじれ等が起きないように注意しながら、手締めで接続ネジに取付けてください。工具で締付けると破損の恐れがあります。

施工後の確認

- ①元栓を開き、各部に漏水がないか確認します。漏水が発見された場合は、元栓を閉じ、漏水する箇所を施工し直してください。
- ②ハンドルを開き、湯水の混合具合および吐水状態を確認します。  
低温または高温しか出ない場合は、 **こんな時には… 簡単な点検と対処** を参考に調節してください。

使用方法

ハンドルの操作方法

吐水・止水

ハンドルを上げると「吐水」、元に戻すと「止水」します。

湯・水

ハンドルを開いた状態で  
右側から正面までは「水」が出ます。  
さらに左にまわすと次第に「湯」が始めます。  
\*水・混合水の切替時、クリック感があります。

必ず実行

●湯をご使用時は、最初は必ず水から出してください。その後ゆっくり湯側へ開き、お好みの温度に調節してください。ハンドルを湯側から先に開くと高温の湯が出てやけどをする恐れがあります。  
●ハンドルはゆっくり操作してください。ハンドルを急に閉じると配管に衝撃が加わり、配管から漏水を起こし、家財等を濡らす財産損害発生 の恐れがあります。

注意

ハンドルを操作する際は、ハンドルと水栓本体の間に手指等をはさまないようにご注意ください。

ハndsプレーの使用方法

水流切替方法

シャワー

切替ハンドル

つまみ

引出す

ハンドスプレー

ハンドスプレーを水栓本体から引出して使用できます。

シャワー

切替ハンドル

つまみ

つまみ

ハンドスプレー

切替ハンドルのつまみ部分を下にする と「シャワー」、時計回りにまわすと「泡沫」に切替わります。

凍結防止方法

水栓周囲の温度が0℃以下になり凍結の恐れがある場合は、下記の方法で凍結を予防できる場合があります。

●配管を保温する。  
●水栓から水を少量出しておく。(目安:1分間に200ml程度)  
●外気が入らないよう窓等を閉める。

\*凍結により破損した場合は、保証期間内でも無償修理の対象外となります。

お手入れ方法

泡沫内芯のお掃除

ご使用開始時に比べて著しく水の出が悪くなった場合は、吐水口先端の泡沫内芯を取外し、ゴミなどの異物を水洗いして取除いてください。

ストレーナーのお掃除

①ハンドスプレーを取り出し、ロックリングを外します。

②ハンドスプレーとシャワーホースの間にあるストレーナーを取外します。  
③ストレーナーの網目に付いたゴミなどの異物を、水洗いして取除きます。  
④①～②の逆の手順で元に戻します。

器具のお手入れ  いつまでも美しくご使用いただくために

●水栓器具の金属部  
ふだんは乾いたやわらかい布でみがき、ときどきカーワックスなどをしみこませた布でみがいてください。  
●水栓器具の樹脂部・塗装面  
乾いたやわらかい布でお手入れしてください。汚れがひどい時は、うすめた食器用中性洗剤を含ませた布で拭き、乾いたやわらかい布で水気を拭き取ってください。

注意

金属たわし、クレンザー・みがき粉等粒子の粗い洗剤、酸性・アルカリ性・塩素系洗剤、ベンジン、油やアルコール等は、本品を傷めますので使用しないでください。

カートリッジの交換方法

作業前に、必ず止水栓または元栓を閉じて止水してください。

六角ビス

ハンドルキャップ

①

六角レンチ

カートリッジカバー

締付ナット

古いカートリッジ

②

③

①「六角レンチ(同梱)」で六角ビスをゆるめ、ハンドルを取外します。  
\*六角ビスはなくさないようご注意ください。  
②カートリッジカバー・締付ナットを反時計回りにまわして順に取外します。  
③古いカートリッジを抜取ります。

水栓本体側

新しいカートリッジ

凹部

新しいカートリッジ

インサート

ベースパッキン

凸部

④新しいカートリッジの底にベースパッキンが付いていることを確認後、カートリッジ底の凸部が水栓本体の凹部に合うように差込みます。  
⑤①～②の逆の手順で組直します。

注意

●ハンドル内にインサートが残っている場合は、インサートを取外してください。  
●カートリッジ底にベースパッキンが付いていることをご確認ください。  
●カートリッジ底の凸部を水栓本体の凹部に合わせてください。  
●締付ナットは適度な力で締付けてください。(締付けすぎるとハンドルが操作しづらくなります。)

作業後は、必ず止水栓または元栓を開いて通水し、漏水がないことをご確認ください。

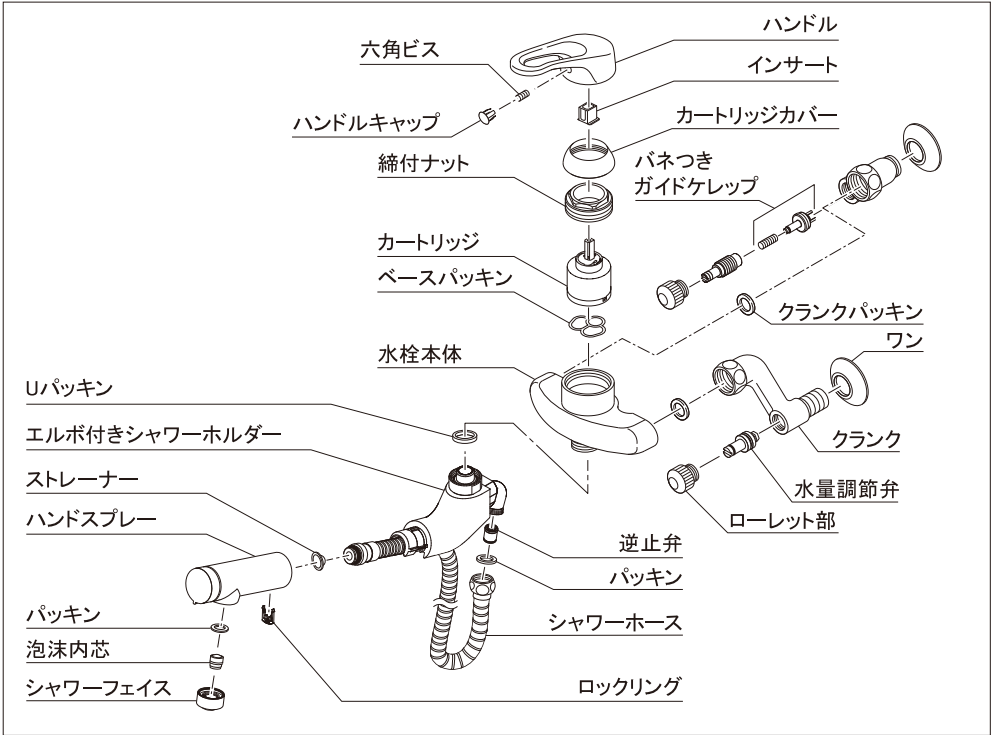
修理を依頼される前に

000-000

品番

お買い上げの販売店(水道工事店)にお問い合わせいただく際、水栓本体にシールが貼付けられている場合は、そちらで品番をご確認ください。

分解図



\* 品番によっては図と製品の形状が一部異なります。  
\* 製品改良のため、部品仕様などを予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

こんな時には… 簡単な点検と対処

機能が正常に働かない時は、修理を依頼される前に、 **分解図** を参考に下記の要領で点検してください。

| 現 象       |            | 原 因              | 対 処            |
|-----------|------------|------------------|----------------|
| 温度調整不良    | 高温しか出ない    | 水側の水量調節弁が閉じている   | 水側の水量調節弁を調節する  |
|           |            | 給水圧より給湯圧の方が高い    | 水量調節弁を調節する     |
|           | 低温しか出ない    | 湯側の水量調節弁が閉じている   | 湯側の水量調節弁を調節する  |
|           |            | 給湯圧より給水圧の方が高い    | 水量調節弁を調節する     |
| 吐水不良      | 吐水量が少ない    | 水量調節弁を閉じすぎている    | 水量調節弁を調節する     |
|           |            | ストレーナーが目詰まり      | ストレーナーを掃除する    |
|           |            | 泡沫内芯が目詰まり        | 泡沫内芯を掃除する      |
|           | 全く吐水しない    | 水量調節弁または元栓が閉じている | 適正水量になるまで元栓を開く |
| 止水不良      | 止水できない     | カートリッジの異常        | カートリッジを交換する    |
|           |            | 締付ナットのゆるみ        | 締付ナットを締める      |
|           |            | カートリッジの異常        | カートリッジを交換する    |
|           | ハンドル根元から漏水 | 六角ビスのゆるみ         | 六角ビスを締直す       |
| ハンドルがガタつく | ハンドルがかたい   | 締付ナットの締めすぎ       | 締付ナットを適度な力で締直す |
|           |            | カートリッジの異常        | カートリッジを交換する    |

分解禁止

本体内蔵のカートリッジや部品等は、絶対に分解しないでください。故障の原因となります。

以上の点検を行っても正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店(水道工事店)にお問い合わせください。